PAW-1289（17030）

施工説明書

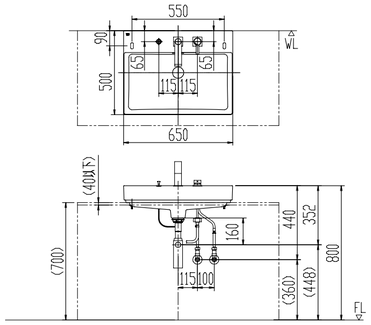
洗面器セット

※カウンターは現場準備です。

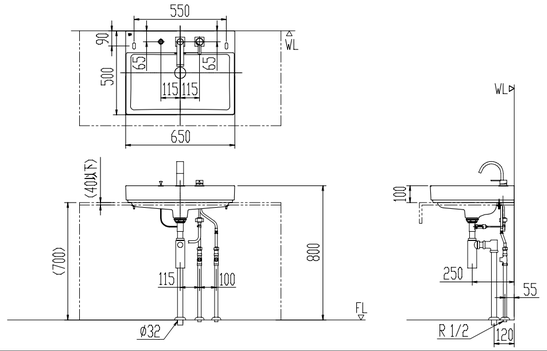
商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。
なお施工完了後、この施工説明書をお客さまにお渡しください。

●施工完了図

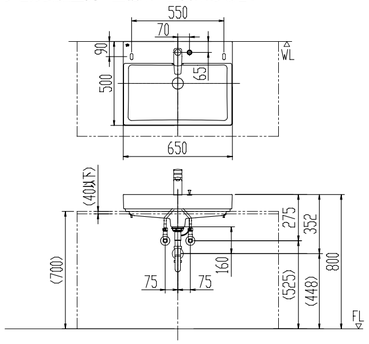
＜ベッセル式施工例　壁給水・壁排水の場合＞



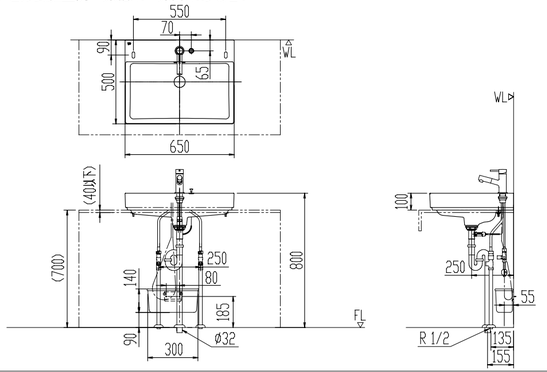
＜ベッセル式施工例　床給水・床排水の場合＞



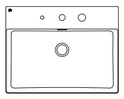
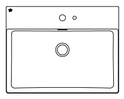
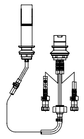
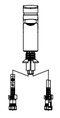
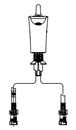
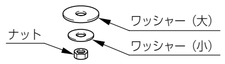
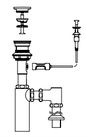
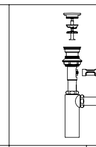
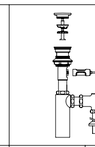
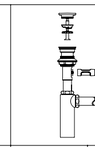
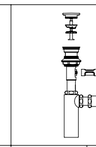
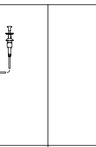
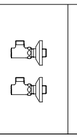
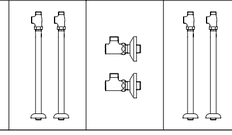
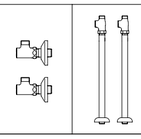
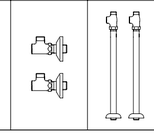
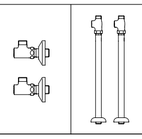
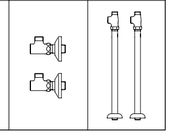
＜ベッセル式施工例　壁給水・壁排水の場合＞

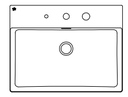
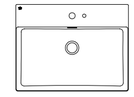
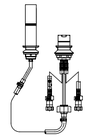
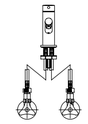
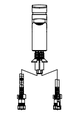
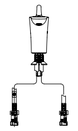
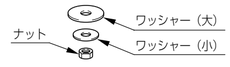
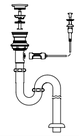
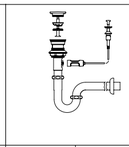
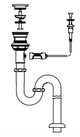
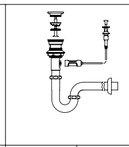
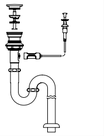
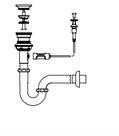
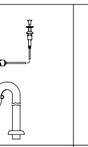
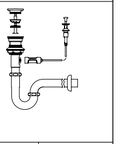
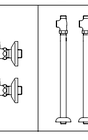
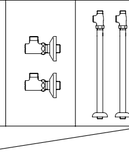
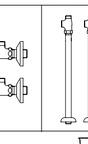
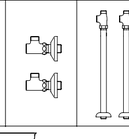
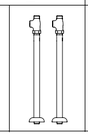
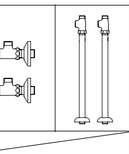
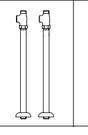
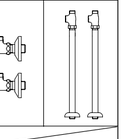


＜ベッセル式施工例　床給水・床排水の場合＞



●梱包内訳

品　番	YL-A401JYCP(C)V	YL-A401JYCQ(C)V	YL-A401JYCG(C)V	YL-A401JYCH(C)V	YL-A401SYACP(C)V	YL-A401SYACQ(C)V	YL-A401SYACG(C)V	YL-A401SYACH(C)V	YL-A401SYBCP(C)V	YL-A401SYBCQ(C)V	YL-A401SYBCG(C)V	YL-A401SYBCH(C)V
洗面器・水栓												
水栓												
固定金具												
排水トラップ												
止水栓												

品　番	YL-A401JYCA(C)V	YL-A401JYCB(C)V	YL-A401JYCC(C)V	YL-A401JYCD(C)V	YL-A401FYCA(C)V	YL-A401FYCB(C)V	YL-A401FYCC(C)V	YL-A401FYCD(C)V	YL-A401SYACA(C)V	YL-A401SYACB(C)V	YL-A401SYACC(C)V	YL-A401SYACD(C)V	YL-A401SYBCA(C)V	YL-A401SYBCB(C)V	YL-A401SYBCC(C)V	YL-A401SYBCD(C)V
洗面器・水栓																
水栓																
固定金具																
排水トラップ																
止水栓																
水受タンクセット																

●安全上のご注意

●施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●施工完了後、取扱説明書にそってお客さまに使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
●この施工説明書は、取扱説明書と共にお客さまで保管いただくように依頼してください。

用語および記号の説明

警告 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」
注意 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」
⚠ ……「注意しなさい！」（上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）
分解禁止 ……「分解してはいけません！」
指示実行 ……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）
禁止 ……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

⚠警告

洗面器の固定は確実に行ってください。
※落下・転倒などによってケガをする恐れがあります。　指示実行

⚠注意

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※破損しケガをすることがあります。　分解禁止

水道水以外に接続しないでください。
※内部の腐食により破損や漏れ、故障の原因となります。　禁止

給水は上水道に接続してください。
※温泉水などの異物を多く含む水には使用できません。　指示実行

給排水管の接続は確実に行ってください。
※漏水により家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。　指示実行

止水栓の調節と施工後の漏水点検を必ず行ってください。
※漏水により家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。　指示実行

湯水を逆に配管しないでください。
※水を出そうとしても、湯が出てヤケドをする恐れがあります。　禁止

水抜き栓は水抜き以外の目的で開けないでください。
※湯・水が噴き出し、ヤケドや家財等を濡らす恐れがあります。　禁止

お湯の使用中に、他所の水栓の同時使用のないように注意してください。
※圧力変動がおこり、湯温が急上昇してヤケドをする恐れがあります。　指示実行

同梱の施工型紙を必ずご使用ください。
※洗面器がカウンターに正しくセットされない場合があります。　指示実行

衝撃を与えたり、もたれかかったりしないでください。
※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因となります。　禁止

洗面器は割れものです。
●施工前に輸送中の破損がないことを確認してください。
●施工後に施工段階での破損がないことを確認してください。
※破損部でケガをしたり、漏水により家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。　指示実行

洗面器に熱湯を注がないでください。
※洗面器が破損してケガをしたり、水漏れのため家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。　禁止

お客さまにお渡しするまでに凍結が予想される場合は水を抜いておいてください。
寒冷地仕様の水抜き方法は、取扱説明書を参照ください。
※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。　指示実行

フレキホースの差し直しをする際は、必ず湯側、水側の両方の止水栓を閉じてから行ってください。
※湯・水が噴出してヤケドをしたり、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。　指示実行

給湯器の給湯温度設定は85℃以下でご使用ください。
※水栓が破損し、ヤケドや家財を濡らす財産損害発生の恐れがあります。　指示実行

カウンターに洗面器を固定する場合はねじを締めすぎないようにしてください。
※洗面器が割れてケガをする恐れがあります。　禁止

洗面器に硬いものを落とさないでください。
※洗面器が破損してケガをしたり、水漏れのため家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。　禁止

洗面器にひびが入ったり、割れた場合、破損部には素手で触らないでください。
※破損部でケガをする恐れがあります。　禁止

洗面器にひびが入ったままで使用しないでください。
※洗面器が割れてケガをする恐れがあります。　禁止

施工後に漏水検査を必ず行ってください。
※漏水により家財等を濡らす恐れがあります。　指示実行

汚れがついた手で洗面器の鉢面を触らないでください。
※防汚効果が低下し汚れがつきやすくなります。　禁止

株式会社 LIXIL

商品・施工方法についてのお問い合わせは、お客さま相談センターまで
ナビダイヤル　TEL 0570-017-173
受付時間　平日 9:00～18:00　土日・祝日 9:00～17:00（ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く）

●施工前の確認・注意

※現場調達のカウンターは、水平に施工してください。

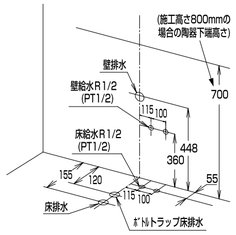
（1）取付けに必要な工具

- ●セパレート水栓の取付けには別売の専用工具KG-9（対辺38）とKG-32（対辺47）が必要です。
- ●シングルレバー混合水栓の取付けには別売の専用工具KG-5（対辺17）が必要です。
- ●シングルレバー混合水栓（吐水口引出式）の取付けには別売の専用工具KG-9（対辺38）が必要です。

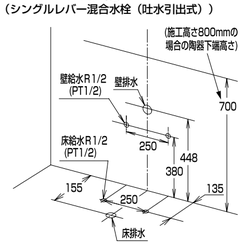
（2）洗面器の給排水位置について

- ●洗面器用に、給排水管の立ち上げが必要です。給排水管の取出し位置は決まっていますので、必ず指定の位置に取出してください。
- ●取出し位置のずれは±10mm以内としてください。

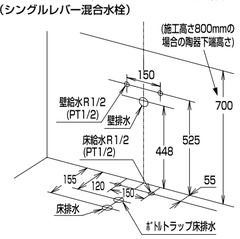
YL-A401JYC＊の場合（セパレート水栓）



YL-A401FYC＊の場合（シングルレバー混合水栓（吐水引出式））



YL-A401SYAC＊,YL-A401SYBC＊の場合（シングルレバー混合水栓）



注意

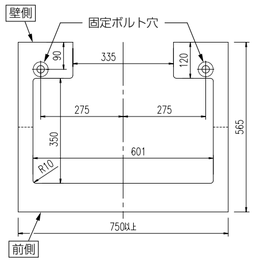
- ●器具取付前に給水管、排水管内に異物が混入しないようにしてください。
- ●給水管にはプラグ（LF-7T）、排水管にはビニール袋等でカバーしてください。

（3）補強木の位置について

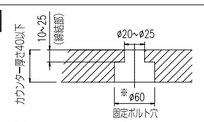
キャビネットの取り付けには、背面壁に補強が必要です。現場調達カウンターの場合、市販ブラケットの木ネジ位置に、カウンターの重量に応じた補強木をあらかじめ設けてください。（洗面器セット総重量は**約20Kg**あります）

（4）カウンター開口と固定穴位置について

同梱の型紙（PSZ-1291）を用いて施工してください。



固定ボルト穴



※φ60は市販一般締結工具(モンキレンチ)のヘッドが入るためのスペースです。お手持ちの使用工具でナットが締結できればこの限りではありません。

【カウンター穴あけ加工手順】

固定ボルト穴の開口

●YL-A401JYC,YL-A401FYC,YL-A401SYAC,YL-A401SYBC共通

(1)型紙(PSZ-1291)を貼付面及びカウンター開口に合わせます。

(2)φ20~25mmのドリルで、各洗面器に応じた固定ボルト用の穴を開けます。

(3)φ60mmのホルソーでカウンター厚さに応じて締結部が10mm~25mmになるようにざぐって下さい。

（5）給水条件

水栓に同梱されている施工説明書を参照ください。

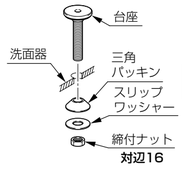
（6）配管の注意

水栓に同梱されている施工説明書を参照ください。

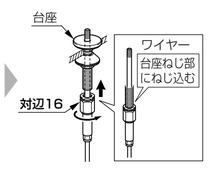
●施工方法

1．ポップアップ操作部の取付け

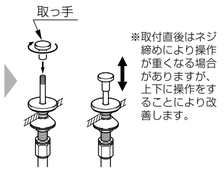
（1）台座を洗面器に取付けます。



（2）ワイヤーを台座に取付けます。



（3）取っ手をワイヤー先端ねじ部に取付けます。

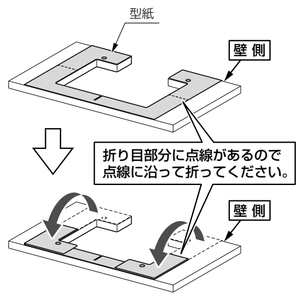


※ワイヤーねじ先端には接着剤が付いていますので、取っ手は（3）までは取り付けないでください。

2．洗面器の取付け

（1）型紙をカウンターにセットします。

型紙をセットしたら下図（2）のように折ってください。



（2）型紙をカウンター開口に合わせた後、壁側から手前に半分に折ります。

※折らずに施工した場合、施工後に型紙が取り除けなくなります。

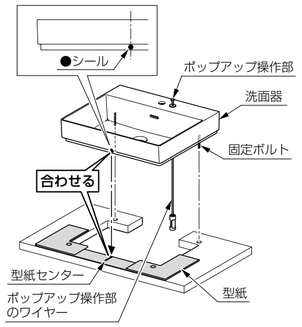
※型紙が動かないようにしてください。

（3）洗面器の中心●シールを型紙センターに合わせて型紙の上にのせます。

※固定ボルトはあらかじめ取り付いています。

注意

- ●型紙は洗面器をのせる前に、必ず半分に折ってください。
- ●洗面器に衝撃を与えると洗面器が破損してケガをする恐れがあります。
- ●カウンターにキズをつけないようにしてください。
- ●汚れがついた手で洗面器の鉢面を触らないでください。防汚効果が低下します。
- ●ボップアップ操作部のワイヤーを挟み込まないように注意してください。

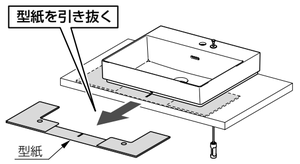


（4）洗面器のボルトをキャビネット内部からワッシャー大、ワッシャー小、ナットで軽く**手締め**します。（(6) 参照）

注意

型紙を抜く前にボルトを固定すると、型紙が取り除けなくなります。

（5）洗面器が設置位置からずれないよう、型紙を取り除きます。

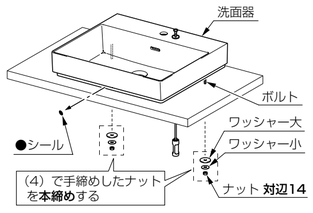


（6）（4）で手締めしたナットを**本締め**し、洗面器を固定します。

注意

ナットは締めすぎないようにしてください。

※洗面器が割れる恐れがあります。



（7）●シールをはがしてください。

3．水栓金具の取付け

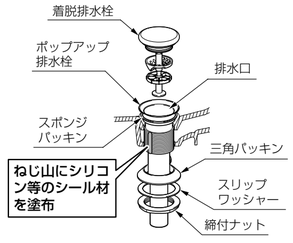
水栓に同梱されている施工説明書をご参照ください。

4．ポップアップ排水栓の取付け

排水口のツバ下パッキンには、スポンジパッキンが使用してあります。しかし、ネジ山をつたって漏水することが考えられますので、図のようにシールしてください。

上部にスポンジパッキン、下部に三角パッキンをはめて締め付けてください。この際、締め過ぎにならないよう注意してください。

※排水金具が変形し漏水の原因になります。



5．排水管の取付け

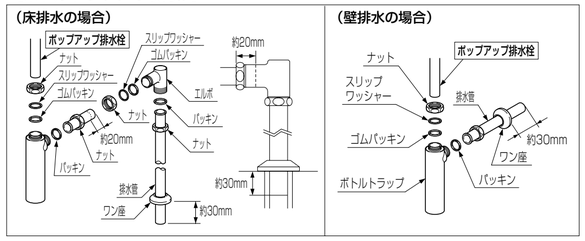
（1）ボトルトラップ排水管を仮組みし、建築側排水立上げ管への差込しろ（約30mm）を残して排水管を切断します。

※排水口金具は、絶対に切らないでください。

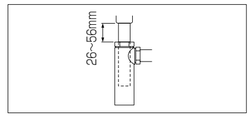
※下図の寸法（ボトルトラップ封水深）が26～56mmになっていることを必ず確認してください。

※床排水の場合、エルボーとの差し込みしろは約20mm確保してください。

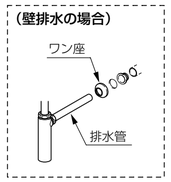
［ボトルトラップの取付け］

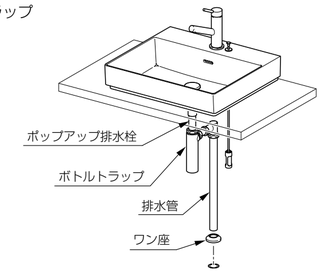


［ボトルトラップ封水深の確認］



（2）ワン座を取り付けた後、ボトルトラップ排水管を接続します。

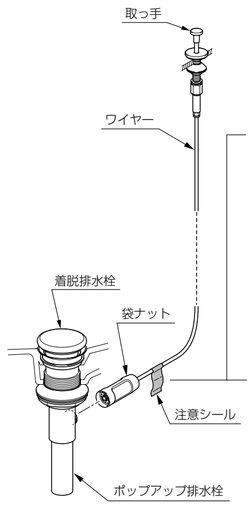




6．ワイヤーの取付け

ポップアップ排水栓に袋ナット（ワイヤー）を取付けます。

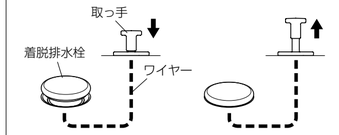
※ワイヤーを取り付ける前に、必ず注意シールの内容をご確認ください。



（注意シール内容）

ポップアップ排水栓とワイヤー接続前の確認

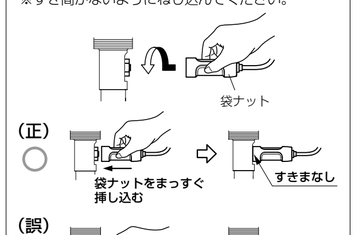
※正しく接続しないと作動しません。



袋ナットをまっすぐ挿して、ねじ込む

※いきなり強く袋ナットをねじ込まないでください。

※すき間がないようにねじ込んでください。



注意

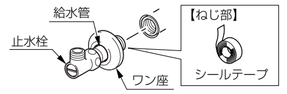
袋ナットを斜めにつけて、すき間ありの状態で施工しないでください。

※正常にポップアップの動作が行われません。無理に施工しますと、袋ナットのねじが切れてしまう可能性があります。

7．給水管、止水栓の取付け

建築側給水取り出しに止水栓、給水管、ワン座を取り付けます。

※ねじ部にはシールテープを巻き付けてください。



※図は、壁給水の場合

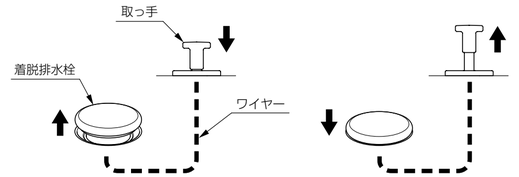
8．水栓金具の給水ホース接続、通水検査、水漏れ点検、整流口の清掃

水栓に同梱されている施工説明書をご参照ください。

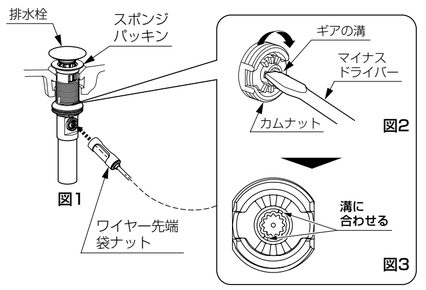
※ YL-A401FYC ＊の場合は施工完了図の位置に水受けトレイを取り付けてください。

9．ポップアップ排水栓の操作確認・漏水確認

ポップアップ排水栓の動作確認と、洗面器に水を溜め、水溜めができるか確認してください。



■ 故障かな？と思ったら

現象	処置
排水栓を閉めても水溜めできない	排水金具のツバ下にスポンジパッキンが付いていることを確認してください。
水栓の取っ手を操作しても排水栓が閉まりきらない	ワイヤー先端袋ナットの接続を以下の手順で確認してください。 (1)ワイヤー先端袋ナットを手で外してください。 (2)図2のようにマイナスドライバーでギアの溝に合わせ、時計回り方向に回らなくなるまで回してください。 ギアの溝は図3の位置となり、排水栓は上に上がります。  (3)施工説明書の **6.** に従って、ワイヤー先端袋ナットを接続してください。
水栓の取っ手が動かないため、排水栓を上下できない	●排水栓と水栓側の取っ手が正しい状態で接続されていることを確認してください。施工説明書の **6.** を参照。 ●取付直後はネジ締めにより操作が重くなる場合がありますが、上下に操作することにより改善します。

10．カウンターと洗面器周囲のシリコンシール

重要

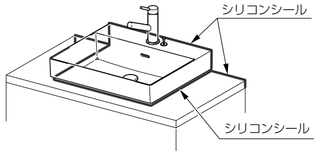
カウンター・洗面器の壁付け面および洗面器とカウンターの接地面にシリコンシールを必ず行ってください。

※シリコンシール時に壁とのクリアランスが狭い場合は、市販の曲げノズルを使用ください。

注意

汚れがついた手で洗面器の鉢面を触らないでください。

※防汚効果が低下し汚れがつきやすくなります。



11．引渡前の確認

漏水検査を必ず行ってください。

※水栓・排水金具に同梱されている施工説明書をご参照ください。